

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

2001年7月5日改定 整理番号 K749-003

製品データ情報

バルククリーナー BK749J

(スプレー および 浸漬 適用)

A. 特長

バルククリーナーBK749Jは、濃縮液体型エッチングタイプのアルカリ性クリーナーです。バルククリーナーBK749Jは、アルミニウム押出加工製品、コイル製品、またはアルミ合金製品に対するスプレーまたは浸漬処理に使用します。

バルククリーナーBK749Jは、溶出するアルミニウムを処理液内に溶質として保持する事により、処理槽や加熱コイル等の表面に硬質不要な物質を析出させないので、メンテナンスコストを低く抑える事が可能です。

B. 使用方法概要

1) 薬品濃度

処理槽のサイズに従い、下記に示す濃度の範囲で、要求性能によって水を加えながら濃度を決定してください。

設定例

処理槽容量 1000Lの場合

バルククリーナーBK749Jを 2~10L

処理槽を水によって満たしてからよりよい性能の製品ができるまで、当社製品を投入し、かき混ぜながら濃度を調整します

注意) 稀釈範囲はお客さまの製品のニーズと性能に基づき調整します。

2) コントロールポイント (標準の作業状態)

薬品滴定 : 次項参照

温度 : 50~65℃

スプレー選択時の処理時間 : 最低5秒

ディップ選択時の処理時間 : 最低15秒

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

C. 薬品濃度のメンテナンス

バルククリーナーBK749Jは、お客様の各工場で下記に示す滴定により補給の必要量を決定して、管理者がそれによりコントロールしてください。滴定には当社製品の滴定セット749またはそれと同等品をご使用ください。

D. 滴定

- 1) 蒸留水（もしくは純水（以下同様））で洗った200ml 三角フラスコの中に処理槽液10mlをピペットで量取り、蒸留水を加えて約100mlに薄めて下さい。
- 2) 指示薬 No. 5（フェノールフタレイン）5滴加えてかき混ぜて下さい。
- 3) 滴定液 No. 20（0.1N 塩酸）で自動ビューレットを0マークまで満たして下さい。
- 4) フラスコをかき混ぜながら、ピンク色が消えるまで滴定液 No. 20 をゆっくり加えて下さい。この時の読みを、滴定値Aとして記録して下さい。
- 5) 滴定値Aを求めるために使用したサンプルに、小さじ2分の1の滴定試薬 No. 6（フッ化ナトリウム）を加えて下さい。もしピンク色に戻った場合は、6番へ進んで下さい。もし色に変化がない場合は、滴定値Bには0を与えて下さい。
- 6) 滴定液 No. 20（0.1N 塩酸）で自動ビューレットを0マークまで満たして下さい。
- 7) フラスコをかき混ぜながら、ピンク色が消えるまで滴定液 No. 20 をゆっくり加えて下さい。この時の読みを、滴定値Bとして記録して下さい。

E. 管理濃度計算

滴定値Bを3で割り、商を滴定値Aから引き、係数0.143を掛けると、バルククリーナーBK749Jの管理濃度が算出されます。

計算例： 滴定値A=2.3 滴定値B=4.2

$$(A-B/3) \times 0.143 = (2.3 - 4.2 / 3) \times 0.143 = 0.129$$

（注意）バルククリーナーBK749Jの管理濃度範囲は、当社技術スタッフをご提供致します。

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

F. 運用上の注意

ここに説明している建浴方法および補給方法は、ほとんどの設備に対応する標準的なものです。しかしながら、特別な条件によって処理する必要がある場合は、これとは異なる方法の適用も考えられます。その際は当社技術スタッフにご相談ください。

G. 装置の注意

当洗浄工程（バルククリーナーBK749J）には鉄製装置を使用する事が可能です。

H. 薬品とテストキット

バルククリーナーBK749Jの運営に必要なテストキット（滴定セット749）は当社からご購入頂けます。